

法政大学学術機関リポジトリ
HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2024-11-10

永小作権ニ関スル請願書

(発行年 / Year)

1910

水經上國下之清錄書

法典譜查會

司法省附第二〇七三號
此庫款梅澤常吉好二月九冬ヨリ承下作指
開六月詔願書提出候付而考考ノ為又及而送
付候也

明治三十一年十一月二十五日

司法大臣 清浦奎吾

印

清浦
調查會總裁 侯春財 山縣有朋啟

法典調查會

水工作權の開拓の請願書

少島寺達テ請願。請願仕候伏手推心。我政府
ハ曩ニ既法ヲ食布シテ其費ニ石七塔八律同
施行。該事口語セ体ヨリ承力作權。存續期日
限定シ一般。少島寺作權。該余言。支配スル文
ト為リ。古未錯雜ナル權利義務ノ關係茲ニ至ツ
テ炳焉タリ。蓋シ法典ノ整備。一社會。進歩ニ伴
フ國威的現象ナシ。國威久ルモノ。深ノ歡喜
スル處。愚昧ノ少島寺取扱之ヨリ是非スルモノ。
アリス然。ト爲モ如何。セレ。被リ。少島寺ノ所
有ニヒ。其庫縣川邊郡庄ヶ崎附近一帶。新田敷
而町去。上ニ在石ニル。承少島寺作權。一種特異。

法典調査會

性質ヲ有シ。新田敷者。布ノ結果不動產上ニ於ケ
ル承人。定期。財產確立。奪却セラレントスル
不幸。鑑會。法典ノ修正表。クハ特別法。剝離
ヨ請。レトニ。以誠。以テ止ヨ得サヘモノアリ
ナリ。請。フ左ニ其庫由ヲ述。以テ請願。意ヲ表
セ。

抑モ該新田。測深又ハ今ヨ吉ル三百餘年。
昔時ノ溝渠精。不毛ノ地ヲ變。ニ大ヒ公役ヲ催
フシテ堤防ヨ草木。カレメ以テ一齊。土地ヨ權
之ヲ領土。農民ニ便嗜セ。遂。此其地。原一海
濱一帶。唐。往古ヨリ潮水。浸潤。之。以
テ耕種。作物。播種。遍セナリシ。而陽昇ノ祖
先。一教多。費用ト當。カタムニ。土砾

ヨ 締入レ寧ラ國禁、清障ヲ勤メ、是ニ星編ヨ往
テ、漸ク其貨ヲ度シ、作成、裁縫ニ適スルヨ待
漸時之ノ耕作、往シ、猶年々穀々上砂、輸入ヨ
重名テ改良ヨ爲スズ、今日ノ地価リ高レタ
ルモノニシテ、烟ト言ニ耕地ト称スルヲ得ヒ、
至リシハ必竟小作人寺カ續年奉甚、終需ニ
外ナス、升レハ、王政一新制度、廢革、期ニ際レ
土地私有、法ヲ設ケラル、ナ農民、力能フ一
廊、地ヲ購フノ資ヲ有セヌ地主、終ニ少レテ
地方大地主、寺ニ居シムルモ其地上ハ（上砂）又
（烟）ト称、（其所存為則ナ）小作人、上砂又一烟
砂（所持人）ト称シ、依然其所有權ヲ有、續シ地主
即ナ地主所有者（以單ニ地主）ミ、權利ヲ有シ

法典調査會

上砂所有人ヨリ差干、地盤料ヲ收得スルノ好
地面上ニ對シテハ、行幸、權利ヲ有セスニ之ニ及
シテ、作人（即ナ上ハ所持人）ノ土地ノ使用収益
處分等ノ権利ヲ保有シ、地主ノ承認ヲ空スンニ
適直ニ地目、更更ニ屬レ又ノ之ヲ轉貸シ作ヒ
シムル、自由アヘン、以テ其所所有者中、往々遠隔
・地ニ住合シトカラ上砂ヲ所持シテ皆ノ不便
ヲ感セ、又計ニ多シ、ノ轉貸作人ヲ有スル、丁度力
モ雖然タム、土地所有權者ト毫毛モ異ヘンナレ
三十ラス、其所持人、於テ上砂ノ賣買、或價入
書入等ヲ為サント破セ、一般、土地所有權者
ト同ソリ所轄町村長ノ公認ヲ経テ自由ニ之ヲ
公行スル、始價ナリ故ニ、土地賣買價括、卯キモ

上下幕レキ嘉黒アリ役令ハ土砂走又歩走百回
價直アレハ地床ハ走反走走歩走四ト言フ
が如ノ七名ミ合ニ如モ直ヒセカルモノ十人ト
促來ハ莫況ニシテ此例延々依ヘモ如何ハ聞
難上上破所持人ノ確利ニ寢キヲ置キタルヤハ

判知スルミ難カクズ

以上所述セルカ如ク該新田、承下得種其物ハ
一縕ノ世慶財産ニシテ世ノ所謂承知作權ナル
长期・僅管備用但ニ止ムトハ全然相異ナ
往時明藩廳ヨリ拂下タ有シタヘ以東今日ニ至
ル迄年ヲ累ル一百數十年地余生ノ轉轄幾四十
ルト知ラヌ其間或一上破所、有權ナ加ルセント
企テ表フニ壹夏ノ承認ナムニ時ニ經ニ、云牟
ク荒起セシト放擧ニ追アラスト免氏春ノ上砂
所有名ノ勝利・岐・分ハハ至ニルニ一種侵入
マカラナル權利ヲ確立スヘキ實例ニシテ改シ
ト法律ノ保障ニシテナリニ一朝新法典ノ登
布ト同時に既得・確利ヲ毀傷セラレ一反歩半
均百五十回ヲ降ラサリニ上政ノ價直今ナ全ク
其任ヲ割レ一朝ニシテ忽ケ參吟内奸好ノ供侵
ニ陷ラレトス寔ニ至リテか底等ノ祖先傳未ノ
資產ヲ消滅セラレ舉村ニシテ農事流離轉沛
シテ手足ヲ堵クニ甚多ナカラシト入是誠
忍ヒト頃シテ恩ノ能ワサル久ナリ裏ニ政府
法典審査ノ事ヲ行ハル、ヤ後メ該新田一事歴
テ詳述シ参考書トシテ法典調査會ニ捧呈レ
以

テ具狀スル又アリシミ等ニ其款ヲ奏セヌ時節
普通ノ承認作権又ヘ地上權ト同一規定ト下
置カレタルハ小民等ヲ深ク遺憾トスル必ナリ
頃者傳承スル處ニ係レバ他府轄下ニ於テモ多
數立籍ノセノアリ得ニ其故済策ヲ講セントス
ト茲ニ於テ乎小民等更ニ其利害休戚ヲ遂ニ以
テ本賴ヲ呈シ候賴クヘ微襄而洞密ノ上適當ノ
方法ヨリテ財產權ノ保障ヲ與ヘラレシヲ賴シ
賴ノ至ニ堪ヘス誠惶謹言

明治三十一年十一月十五日

岐阜縣川邊郡尾崎町

農業

梅澤

常吉

少貳白九人

法典翻查會

司法大臣清浦奎吾殿

朱成有